



## 青森県感染症発生情報 (2022年第38週)

### I 第38週の発生動向 (2022/9/19~9/25)

1. 手足口病については、弘前保健所管内で警報が解除されました。東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、むつ保健所管内で警報が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

### II 第38週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症	3	0.38	3	0.33	24	2.40	3	0.60					33	0.79	-17
	咽頭結膜熱															0
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎									1	0.17			1	0.02	0
	感染性胃腸炎	7	0.88	4	0.44	16	1.60	19	3.80	4	0.67			50	1.19	-21
	水痘	2	0.25									1	0.25	3	0.07	2
	手足口病	22	2.75	11	1.22	38	3.80	12	2.40	17	2.83	11	2.75	111	2.64	-93
	伝染性紅斑									5	0.83			5	0.12	5
	突発性発しん	4	0.50	3	0.33	5	0.50							12	0.29	2
	ヘルパンギーナ	13	1.63							1	0.17	2	0.50	16	0.38	-27
流行性耳下腺炎															-1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															-1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓



突発性発しんは、ヒトヘルペスウイルス6型または7型に感染することによって発症します。乳幼児期、特に6~18か月の間に罹患することが多く、青森県内の小児科定点医療機関から報告された患者のほとんどが2歳未満でした(図)。

症状は、突然38~40℃の高熱となり、それが3日間ほど続いた後、平熱近くに帰り、しばらくしてからお腹や背中を中心に発しんが出て、全身に広がります。発熱初期に熱性けいれんを合併することがあり、まれに、脳炎、脳症、劇症肝炎など重篤な合併症をおこすことがあるため、注意が必要です。

通常、予後良好のため、対症療法にて経過観察するのみで、特に予防が問題となることもありません。

なお、突発性発しんは、一度罹患すると免疫ができます(終生免疫)が、6型、7型の2種類のウイルスは潜伏感染して二度発症することもあります。一度感染し、また、同じような症状であっても、重症化する可能性もありますので、早めに医療機関を受診しましょう。また、発熱中は周囲の子どもにうつす(水平感染)ことがあるので注意しましょう。

☞ [突発性発しんとは \(国立感染症研究所 HP\)](#)

### 突発性発しん (五類感染症 定点把握)

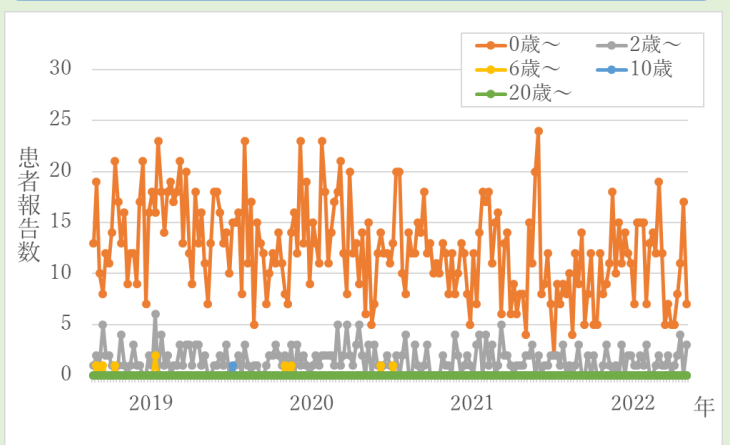


図: 青森県における年齢階級別突発性発しん患者報告数推移 (2019年~2022年第37週)

突発性発しんとは 🔍



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）：八戸市1人（2022年計：13人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）：青森市1人（2022年計：23人）
- ・後天性免疫不全症候群（五類感染症）：弘前1人（2022年計：2人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022年第35週～第38週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
35	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 梅毒1人	ウイルス性肝炎1人 梅毒1人			腸管出血性大腸菌 感染症1人	
36	梅毒1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症2人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人	
37	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	レジオネラ症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 急性脳炎1人			
38	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	後天性免疫不全症 候群1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人			

・第37週に八戸市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので、追加しました。

### Ⅵ 結核(二類感染症)（2022年第35週～第38週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
35		2				
36	1		1		1	
37		1				
38						

**Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2022年第1週～第37週までの累計）

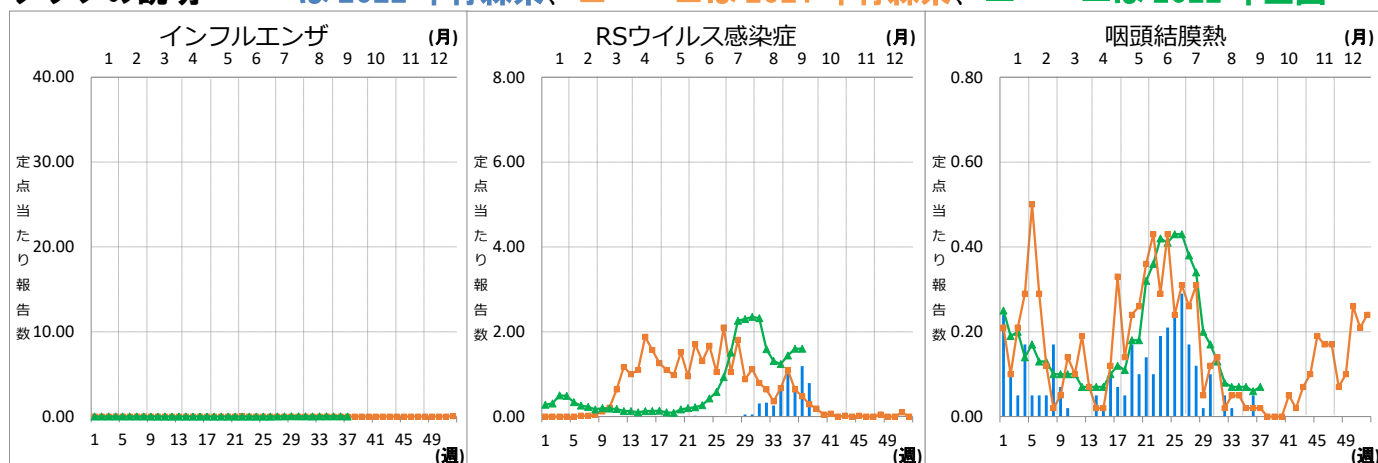
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病
累積報告数	10346	1	14	2404	11	7	315	57	17	8
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ボツリヌス症
累積報告数	13	1	3	98	4	98	48	260	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎
累積報告数	18	11	2	1500	16	379	148	1245	19	259
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	6	121	529	607	27	123	5	852	223	8746
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症			
累積報告数	101	67	106	351	10	4	11			

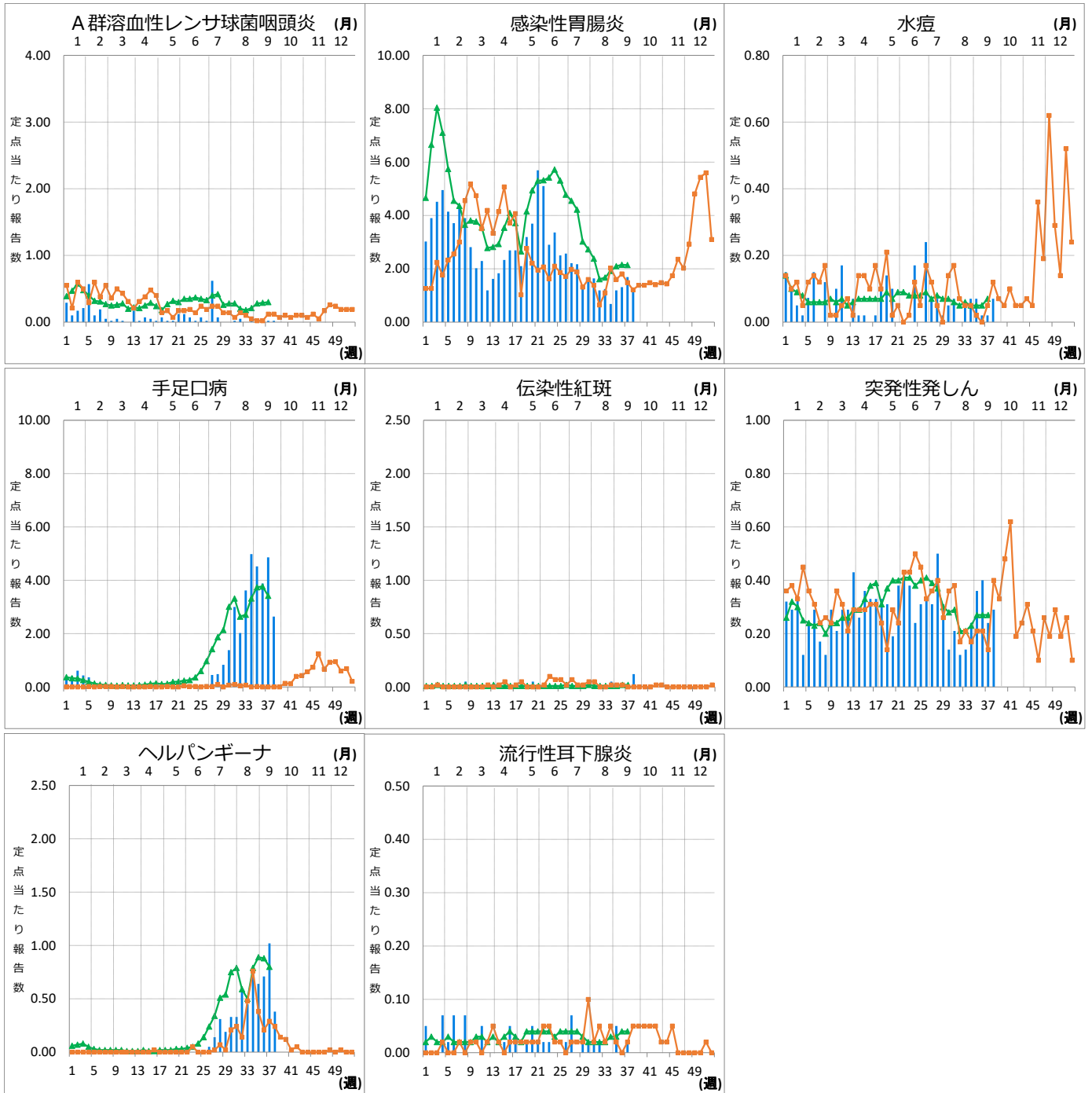
**青森県**（2022年第1週～第38週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	108	13	1	6	8	2	1	23	1	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	百日咳				
累積報告数	14	2	6	1	17	2				

**Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第38週、ただし全国は前週）**

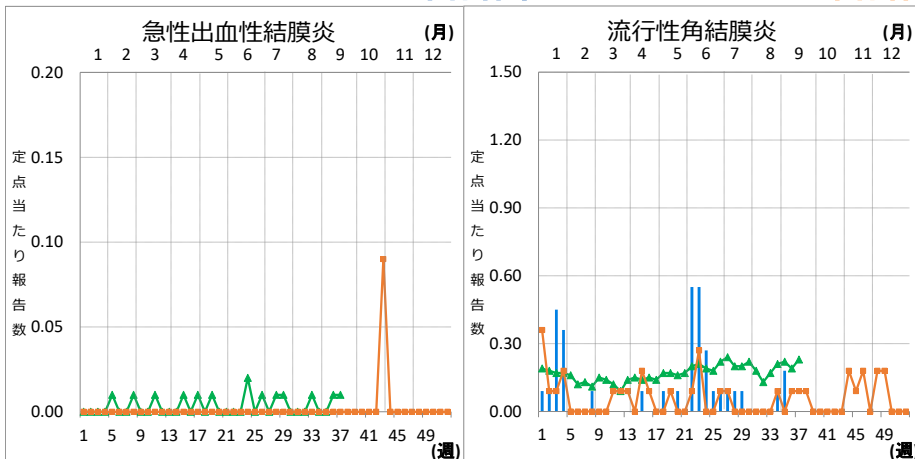
**グラフの説明** —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国





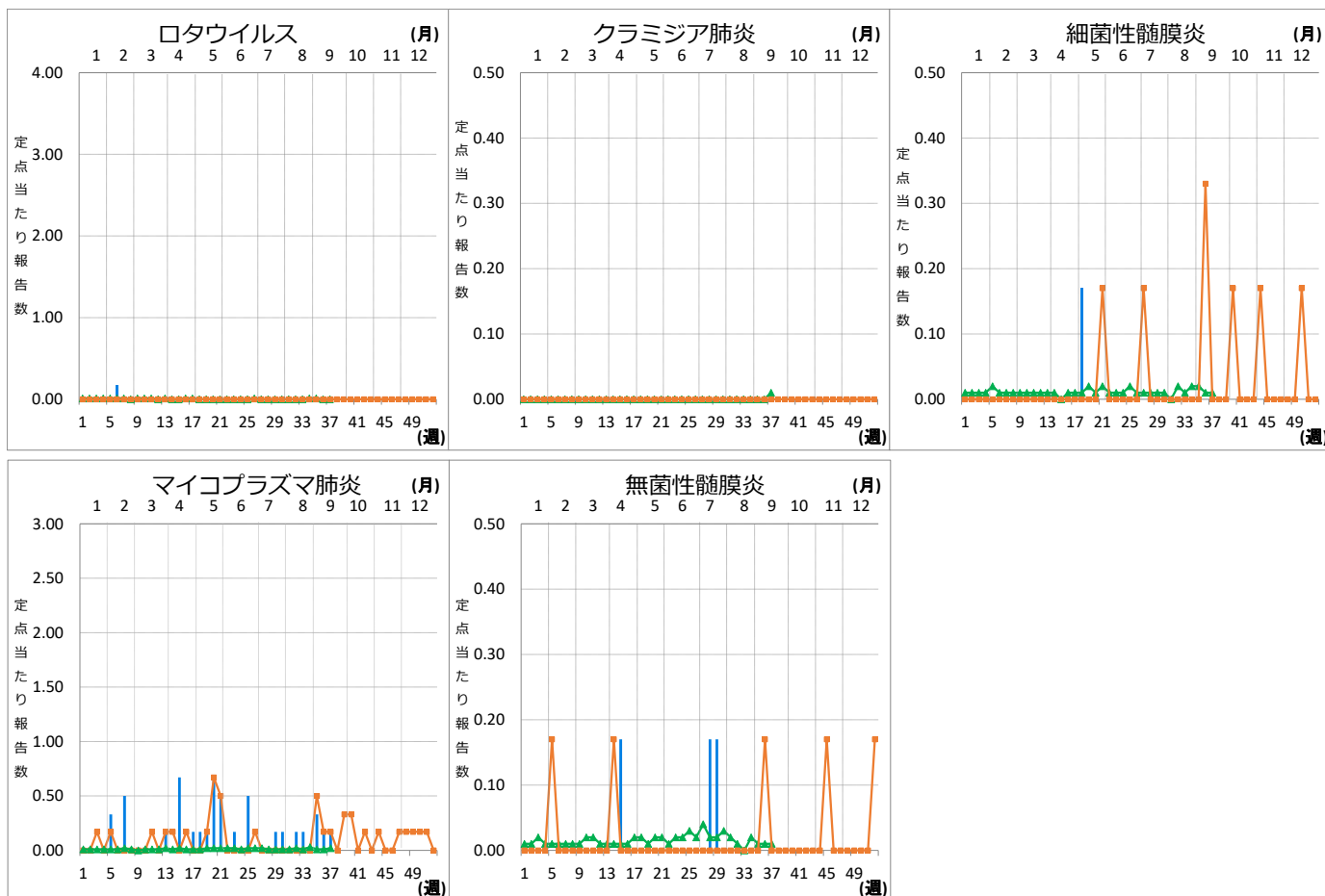
**Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第38週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国



## X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022年第38週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2022年青森県、 は2021年青森県、 は2022年全国



## XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022年第38週

報告はありませんでした。

2022年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)												計 (施設別)	
		1-4週	5-8週	9-13週	14週-17週	18週-21週	22週-26週	27週-30週	31週-34週	35週	36週	37週	38週		
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
児童・婦人関係施設等	件数	6	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	13	
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	0	0	0	0	0		
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計(月別)	件数	6	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	13	
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	0	0	0	0	0		